

6月定例教育委員会会議録

1 日 時	令和5年6月6日(火)午後5時30分から午後7時10分まで
2 会 場	磐田市役所西庁舎3階特別会議室
3 出席者	山本敏治教育長、秋元富敏委員、鈴木好美委員、大橋弘和委員、阿部麻衣子委員
4 出席職員	藺田欣也教育部長、鈴木智也教育総務課長、内藤弘隆学府一体校推進室長、石田和代学校給食課長、小沼裕樹学校教育課長、天野敏之放課後活動課長、岡本由紀子中央図書館長、竹内直文文化財課長、清水大輔幼稚園保育園課長 (傍聴人0人)

(進行委員：阿部麻衣子委員)

1 開会

2 教育長あいさつ・教育長報告

本日はお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

5月8日に、新型コロナウイルス感染症が、感染症法上、2類から5類に移行されたことに伴い、学校では、次の3点「①家庭との連携による児童生徒の健康状態の把握」「②適切な換気の確保」「③手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導」については引き続き行っていく必要がありますが、感染状況が落ち着いている平時においては、これら以外に特段の感染対策を講じる必要がないという状況になりました。今後、感染が流行している場合などには、「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控える、身体的距離を確保するなどの対応が再度必要になってくるときもあるかとは思いますが、現状においてはコロナ禍前に近い環境で、教育活動を展開することができている状況です。

修学旅行や運動会・体育大会などの学校行事も、現時点では予定通り実施することができており、先日のジュビロ磐田ホームゲーム小学生一斉観戦も、あいにくの天候の中ではありますが、市内22校の小学校5・6年生が3年ぶりに一堂に会することができ、ヤマハスタジアムに小学生の大きな声援と歓声が戻ってきました。

このような状況の中で、先日の5月定例校長会では、今が教育の大きな転換点(例えば、資質能力を育成する学びへの転換や多様性への対応、GIGA・DXの効果的な活用、人材確保・人財育成、働き方改革、部活動の地域移行、こども基本法の施行等々)にあることを踏まえ、ただ単にコロナ禍前の教育に戻すのではなく、コロナ禍3年間の経験知を生かし、新たな教育の方向性を探ってほしいこと、教育課程を再構成してほしいことについて、各校長に伝えました。その視点として、

- ①「何のための教育活動か?」「なぜこの行事を行うのか?」など目的を全教職員で確認しあう、全教職員で話し合い、ベクトルを合わせること
- ②子どもたちが、行事や活動の目的を理解し、取組方法を考える場を設定すること
- ③どんな資質能力をどんな教育課程で育成するのかなどについて、保護者や地域住民の皆様へ発信すること
- ④探究的な学び(問いを持ち、自ら考え判断し行動する場、試行錯誤や自己決定を促す場等)を意図的計画的に設定すること

の4点について伝えました。

各校では、既にこれらの視点を踏まえた創意工夫のある取り組みをしていますので、好事例を市内で共有化することを通して、各校の改善につなげていけたらと考えています。

探究的な学びについては、教育委員会としても研究をしていきたいと考えています。「探究的な学びの充実に向けた産官学連携教育DXプロジェクト」を立ち上げ、大学教授やDX企業の方、市内教職員をメンバーとする組織で、その方向性を探っていきたいと考えています。

本日も多くの議事がございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

3 前回議事録の承認

4月28日定例会に関して

- ・修正の意見なし
- ・原案のとおり承認

4 教育部長報告

○私からは5月臨時議会について報告します。

臨時会は、例年議長の選出のほか、常任委員会委員の選任を主な案件として行われます。会期は、5月18日から25日までの8日間で行われました。

議長には、4年間議長を務めた寺田幹根氏に代わり、議員間の無記名投票の選挙により鈴木喜文議員が選任されました。また、副議長には、芥川栄人議員に代わり、岡實議員が選任されました。

民生教育委員会の委員は、次に申し上げる8人です。本間昭男議員、山下千賀子議員、鈴木正人議員、鳥居節夫議員、永田隆幸議員、芦川和美議員、松野正比呂議員、根津康広議員の各議員です。委員長は、鳥居節夫議員、副委員長は鈴木正人議員です。

予算決算委員会は、委員長に松野正比呂議員、副委員長は根津康広議員になりました。

次に、議員が関係する組合議会・各種委員等の選考結果です。監査委員は芥川栄人議員、教育委員会関係では、学校給食運営委員会委員に小柳貴臣議員、通学区域審議会委員に小栗宏之議員、永田隆幸議員、図書館協議会委員に松野正比呂議員、旧見付学校協議会委員に、八木義弘議員、遠江国分寺跡整備委員会委員に、鈴木正人議員、鳥居節夫議員です。

<質疑・意見>

なし

5 議事

・議案第36号 令和4年度磐田市教育委員会の自己点検及び評価について

○この報告書は、令和5年3月23日に実施した自己点検・評価会における教育長や教育委員の皆様と、外部有識者の静岡大学島田先生の意見を踏まえ、とりまとめたものです。

「Ⅰ 点検評価の趣旨」は、教育委員自らが活動を振り返り、自己点検及び評価により、活動の改善を図ることなどが主な趣旨となります。

「Ⅱ 点検・評価の対象及び方法」ですが、【項目1】については、達成度をA B C Dの4段階で評価し、【項目2】については、実施内容に関する点検を行っています。

「Ⅲ 令和4年度磐田市教育委員会の自己点検・評価シート」について、【項目1】教育委員会の活動の達成度・評価は、一覧のとおりです。達成度は、6項目中5項目がAで、

1項目がBとなっています。【1-4】「教育委員会と市長事務局との連携」は、年2回開催された総合教育会議の回数や会議時間がもう少し必要という点で、達成度をBとしていますが、市長と相互に意見交換を行い、市長部局との連携を深めている点は評価をしています。【項目2】は、令和4年度の教育委員会の議案と協議事項を項目ごとに取りまとめたものです。

「IV 総合評価」は、令和3年度の意見への対応、令和4年度の振り返り、令和5年度の活動方針と取り組みについて、要点を整理したものです。

「V 磐田市教育委員会の自己点検評価に関する意見」は、静岡大学の島田先生からいただいた意見です。新型コロナウイルス感染症対応の情報発信を、保護者に分かりやすく伝えるシステムの構築や、学校運営協議会に教育委員が参加して、情報発信する機会を設けるなどの改善がはかられ、各委員が使命感を持って具体的な行動を起こしている点が評価されました。

今後の改善については、「こども施策」が総合的に推進される社会情勢をふまえて、総合教育会議を活用するなど市長と意思疎通をはかる点や、施策を市民へ浸透させるシステムの検証という点をご示唆いただきました。

この点検・評価報告書は、「磐田の教育」へ掲載し、全議員へ配布するとともに、正副議長へ概要を説明する予定です。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第36号は原案どおり承認された。

・議案第37号 令和5年度磐田市一般会計補正予算第4号（教育費関係）の要求について

○歳入から説明します。はじめに、15款2項1目「総務費 国庫補助金」は、デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定に伴う増額分であり、体育施設のスマートロック等導入の財源として活用します。次に、15款2項8目「教育費 国庫補助金 子ども・子育て支援交付金」は、放課後児童クラブにおける医療的ケア児の受入れに係る補助金の増額分となります。次に、15款2項8目「教育費 国庫補助金 デジタル田園都市国家構想交付金」は、デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定に伴う増額分であり、小学校のプログラミング教材の整備の財源として活用します。次に、16款2項8目「教育費 県補助金」は、放課後児童クラブにおける医療的ケア児の受入れに係る補助金の増額分となります。次に、19款2項1目「基金繰入金」は、補正予算全体の収支調整を図るための繰入金の増額分となります。

歳出を説明します。10款1項2目「放課後児童クラブ運営事業」は、医療的ケア児の受入れに伴う看護師の派遣に要する経費の増額分となります。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第37号は原案どおり承認された。

・議案第38号 令和5年度向陽学府小中一体校合併浄化槽外設置工事請負契約の締結について

○議案第38号について、制限付き一般競争入札において落札した株式会社エクノスワタナベ西部営業所と工事請負契約を締結するため、磐田市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものとなります。

5月11日に制限付き一般競争入札を行った結果、株式会社エクノスワタナベ西部営業所が2億4,850万円で落札しました。これに消費税を加えた2億7,335万円で、工事請負契約の締結に係る議決をお願いするものとなります。施工場所は、磐田市向笠竹之内地内、向陽中学校の敷地内の北側で、今後整備を進めていく向陽学府小中一体校で必要となる合併浄化槽や厨房除害設備は普通教室棟の西側に、受水槽等を現特別教室棟の東側に設置し、それに伴う配管埋設等、電気設備工事を行うものとなります。契約による工期は議決の翌日から令和6年2月16日までとなります。

<質疑・意見>

■今駐車場になっているところが、浄化槽と厨房除害設備を合わせて斜線で囲まれているくらいの設備になるのですか。

□はい。

■厨房除害設備とはどのような設備ですか。

□給食の調理で出る油脂を分解して流せる状態にして送り出す設備です。

■仮設校舎を作る予定の駐車場は、どのようになりますか。

□テニスコートの方に駐車場を整備する予定です。ただし、今と同じ分は取れないので、保護者の方の分については駐車可能スペースの範囲内で御理解いただきながらの使用となります。

■テニスコートの方の工事は始まっていますか。

□入札をまだ行っていませんが、8月に工事をしてできるだけ早い時期に完成できるようにしたいと思います。

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第38号は原案どおり承認された。

・議案第39号 磐田市立学校給食運営委員会委員の委嘱等について

○磐田市立学校給食運営委員会は、磐田市学校給食条例第8条の規定に基づき、学校給食の適正かつ円滑な運営を図るために設置しているもので、教育委員会が委嘱任命すると規定されています。今回、任期満了に伴い、各団体等から提出をいただいた委員12名について委嘱任命をするもので、任期は令和5年7月1日から令和7年6月30日までの2年間で、運営委員会は年3回開催する予定で、第1回は7月18日、第2回は11月、第3回は来年の2月に予定しています。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第39号は原案どおり承認された。

- ・議案第40号 学校運営協議会委員の任命について
- ・議案第41号 磐田市立小・中学校通学区域審議会委員の委嘱等について

○議案第40号について、磐田市学校運営協議会規則第4条第1項の規定に基づき、コミュニティ・スクールを支える上で、各学校からそれぞれの立場で推薦していただいた委員について審議をお願いするものです。4月にもお願いしましたが、磐田中部小学校、豊田南中学校、田原小学校の3名の審議を新たにお願いするものです。

議案第41号について、磐田市立小中学校通学区域審議会条例第3条第2項の規定に基づき、小中学校の通学区域に係る諸課題について協議をする12名の委員について審議をお願いするものです。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第40号、第41号は原案どおり承認された。

- ・議案第42号 磐田市立図書館協議会委員の委嘱について

○磐田市立図書館条例第8条第2項に基づき、任期満了に伴い委嘱をするもので、任期は令和7年6月30日までの2年間となります。委員につきましては、10名を予定していますが、6名が新任の方です。会議は年度内に2回の開催を予定しています。

<質疑・意見>

なし

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第42号は原案どおり承認された。

- ・議案第43号 磐田市文化財保護審議会委員の委嘱について
- ・議案第44号 磐田市文化財保護審議会臨時委員の委嘱について
- ・議案第45号 磐田市旧見付学校協議会委員の委嘱及び任命について

○議案第43号について、磐田市文化財保護審議会条例第3条の規定に基づき、審議会の委員を委嘱するものです。文化財の保護活用に関する諸課題について調査審議するという役割を持っており、10名のうち2名が新任となります。

議案第44号について、磐田市文化財保護審議会条例第4条の規定に基づき、臨時委員を委嘱するものです。文化財保護審議会委員の多々良さんと4名で、天然記念物部会を構成します。

議案第45号について、磐田市旧見付学校条例第5条の規定に基づき、委員を任命するものです。全員再任で、年1回の会議を予定しています。

<質疑・意見>

■旧見付学校協議会はどんな内容を協議するのですか。

□今年度の事業報告と、次年度の予定についての協議と、毎年1回の企画展の内容についての審議をしています。

<議案の承認>

一同同意

審議の結果、議案第 43 号、第 44 号、第 45 号は原案どおり承認された。

6 報告事項

(1) 自治デザイン課

<質疑・意見>

なし

(2) スポーツのまち推進課

<質疑・意見>

なし

(3) 文化振興課

<質疑・意見>

なし

(4) 幼稚園保育園課

<質疑・意見>

なし

(5) 教育総務課

○令和 5 年度の就学援助制度認定状況について説明します。5 月 1 日時点の、令和 4 年度及び 5 年度の認定者数と割合は資料記載のとおりです。令和 5 年度の小学校の要保護児童が、令和 4 年度と比較して約半減した理由は、卒業や生活保護廃止によるものです。詳細は、令和 4 年度卒業児童が 3 名、生活保護廃止児童が 2 名で、要保護児童が 5 名減少となりました。子供全体が減っていますので、人数的には前年度の同時期に比べて減っているようにはなっていますが、小学校中学校のそれぞれの割合を見ていただくと、全体に占める割合として要保護と準要保護の児童生徒が減っているわけではございません。また、参考として、下段には認定世帯のうち、ひとり親世帯の割合を掲載しました。低所得の「ひとり親世帯」の増加等により、年々、就学援助対象者数は増えています。引き続き、支援が必要な方へ、制度が行き渡るよう、家庭の実態把握や情報提供に努めていきます。

<質疑・意見>

なし

(6) 学校給食課

<質疑・意見>

なし

(7) 学校教育課

<質疑・意見>

■ふるさと礎プラン研修会と、ふるさと教師塾は違うものですか。
□ふるさと礎プラン研修会は、今現場にいる講師の方を育成研修するものです。ふるさと教師塾は、昨年度までは新型コロナウイルス感染症の関係で、現場の若手教員のみ対象で

したが、今年度から大学に情報提供を行いまして、現在22名の参加者のうち18名が大学生です。これから先生になるということの魅力発信をしていきたいと思ひます。

■劇団四季の心の劇場というのは誰を対象にしていますか。

□小学4年生から6年生が対象で、960名が観劇します。4年ぶりの開催になります。

(8) 放課後活動課

○スポーツ部活動外部指導者の委嘱について、4月の定例教育委員会で26名の委嘱の報告をさせていただきますが、今回新規1名、継続1名の2名を追加させていただきます、合計で28名の方をお願いすることになります。

中学校部活動指導員の配置状況について、資料の配置の人数は10名ですが、城山中学校の陸上部1名の追加を予定していまして計11名になる予定です。追加配置の予定は現時点ではありません。今後については、令和6年度の増員を図りたいと思ひています。指導者バンクの設置について研究と準備を進め、可能であれば来年度に入る前に運用が開始され、令和6年度より任用の手続がスムーズに行われるような対応を検討しているところです。

夏休みの放課後児童クラブの運営について、本年度は夏休みの定員を前年度比較で251名増加をし、5月1日時点での利用希望者数を13人上回る定員数を確保して、利用希望者全員を受け入れる計画です。本年度初めての夏休み増設の6クラブを民間事業者に業務委託をすべく、235名の定員を確保したいといったところで計画しています。6月5日に一般競争入札を実施し、今回の委託の入札3件のうち1件は落札ができましたが、2件が不調に終わっています。現在、再入札等も含めて、民間委託について進めていますので、その結果等については次回報告させていただきます。

<質疑・意見>

■放課後スポーツプロジェクトはどのようなものですか。

□磐田スポーツ協会の主催のもと、静岡産業大学のゼミ生の協力をいただき、放課後児童クラブで行われている外遊びの一環に、学生ゼミの方々方が運動のプログラムを提供してくださるものです。市の放課後活動課も共催するような形で、3者連携の中で行っているものです。昨年は磐田南小学校1校で複数回行いましたが、より多くの児童に機会を提供したいというところから、今回は複数校にというところまで進めているところです。時間は30分程度で、学年ごと大きく3グループに分かれて学年に応じたボール遊びを中心とした中で学生がプログラムを組み、先生の指導のもと行われています。

(9) 中央図書館

○中央図書館の開館30周年記念事業の第1弾で、講演会・シンポジウム「希望のチカラ」をNPOと共催でアミューズ豊田ゆやホールで行います。中学生以上の方はどなたでも参加できますので、知り合いの方にぜひ御紹介いただければと思ひます。それから、図書館の展示室を使った原画展とワークショップに足をお運びいただければと思ひています。

本年度の資料点検結果について御報告させていただきます。令和4年度末の合計の蔵書冊数は64万8,931件になりました。ひと・ほんの庭 にこっこの図書館とながふじ図書館の蔵書を含めると、77万4,275件となります。前年度よりも減少しておりまして、昨年度のICT機器の導入に合わせて、主に閉架書庫の蔵書を見直し、汚破損本などを除籍するとともに不要な資料などは点数を精査させていただきました。

不明資料というのは、所在が確認できなかった資料で、貸出し手続きをしないで館外へ

持ち帰られたものです。内訳は、図書が186冊、雑誌が31冊、視聴覚資料が2件です。

今後も継続して資料管理に注意を払っていきたいと思っています。

<質疑・意見>

なし

(10) 文化財課

○香りの博物館では6月6日から後期展示をさせていただき、刀を展示していますが、長期間にわたる展示だと刀の状態がうまく保てないということで、後期展示にさせていただいています。

<質疑・意見>

なし

7 協議事項

・令和5年 磐田市教育委員会の自己点検及び評価における目標設定について

<質疑・意見>

○「Ⅲ 令和4年度磐田市教育委員会の自己点検・評価シート」の【1-6】★教育施設の充実（DXの活用）の教育DXに関する情報収集については、アンテナを高くしていただいて、学校訪問とかしていただくときにその活用の様子を見ながら、先進地視察もあわせて、確認できると良いですね。

8 その他

・報告事項「令和5年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会参加報告」

○GIGAスクール構想に関して、文部科学省にStuDXという特設ウェブサイトがあり、チームで研究をしていて、指導主事を派遣していただくこともできるようです。端末が整備された中で、その運用に関しては成果や課題を今後可視化していく必要があるというお話もありました。また、ICT支援員が足りない状況で、大体4校に1人ぐらいは必要とのことでした。

○各学校の教育目標等が書かれたパネルが会場に貼ってありました。

また、GIGAスクール構想のことで、端末のメンテナンスや更新にお金がかかるので、今後頑張っていくというお話がありました。

○集合で行う4年ぶりくらいの研修で、静岡県内からの参加もあり、周辺の市の教育委員の方などと情報交換ができたことは大事だと思いました。内容についてはGIGAスクール構想の話がメインで、ICTの使用状況の説明があり、静岡県や磐田市は平均より上ですが、県によってはまだ追いついていないところもあるので、全国的にもう少し普及をという話がありました。また、早く導入したところは更新の時期に入るので、予算化の話もありましたし、デジタル教科書の普及の話もまだまだ研究課題だと思いましたが、いずれにしても、使い方をますます検討して作り上げていくべきだと思います。

また、記念講演ということで元ヤクルトの宮本慎也さんのお話があり、お母さんが大変厳しい方で、何か一つでもいいから1番になることを見つけなさいということで、それが野球だったということで、課題を解決しながらここまで来たというような内容の話でした。

9 次回の開催予定

- ・臨時教育委員会

日時：令和5年7月13日（木） 午後2時00分から

会場：市役所西庁舎3階 教育長室

- ・定例教育委員会

日時：令和5年7月25日（火） 午後5時30分から

会場：市役所西庁舎3階 特別会議室

10 閉会